

第 11 回ワークショップ

「労働力不足に対応する建築施工支援技術の現状と展望」

2018 年 3 月 13 日

日本建築学会 材料施工委員会

CA 技術小委員会

目 次

(1) 施工会社が取組む技術開発の紹介

- ・「検査システムと連動させた杭施工管理」・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
竹内 啓五 (清水建設技術研究所)
- ・「当社のロボット技術開発の取り組み (T-iROBO シリーズ)」・・・・・・・・ 5
名合 牧人 (大成建設)
- ・「掘削土砂定量供給装置による地下掘削土砂の搬出効率改善」・・・・・・・・ 9
大峰 秀之 (東急建設)

(2) 導入を目指す自動化、ロボット化技術について

- ・「カラートラッキングを用いた能動制御システムの研究」・・・・・・・・ 13
鈴木 信也 (戸田建設)
- ・「清掃作業を省力化する自律走行かき集めロボット (TO ギャザー)」・・・・・・・・ 15
永田 幸平 (竹中工務店)
- ・「高効率型の外壁検査システムの開発 (その2 システムの改良と適用結果)」・・・・ 17
土井 暁 (大林組)

(3) パネルディスカッション

「労働力不足を解決する自動化・ロボット化開発とは」

- ・話題提供「最近の自動化・ロボット技術について」
蔡 成浩 (鹿島建設)
- ・討 論
司会：井上 文宏 (湘南工科大学)
パネラー：
 - ・浜田 耕史 (大林組)
 - ・前田 純一郎 (国際建設技術情報研究所)
 - ・眞方山 美穂 (国総研)
 - ・坂本 眞一 (清水建設)
 - ・三輪 明宏 (戸田建設)
- ・会場との討論